



堺フェニックスロータリークラブ

SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー 辻 秀和

会長 中井 崇嗣

幹事 内藤 絵梨奈

会報委員長 中田 聡

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991例会日:毎週木曜日 18:30～
例会場:ホテル第一堺<http://www.sakaiphoenix.com>

第859回例会

平成27年6月4日

通巻809号

2014-2015年度週報 No. 34

2014-2015年度 第44回目 例会		
	18時30分	ホテル第一堺
開会点鐘	会長	中井 崇嗣
国歌斉唱	君が代	
ロータリーソング	奉仕の理想	
お客様紹介	親睦委員長	宮前 美穂子
会長の時間	会長	中井 崇嗣
幹事報告	幹事	内藤 絵梨奈
閉会点鐘	会長	中井 崇嗣
2014-2015年度 次年度クラブ協議会		
次回例会ご案内		
第45回 6月11日 (木)	卓話剣道を通じて 現代社会に生きる 猿田慎男会員	ホテル第一堺 18:30 ～
第46回 6月20日 (土)	最終例会 ボーリング大会	ラウンドワン 堺駅前 店

サンパウロから「OLÁ!」(こんにちは)

大都市サンパウロは見どころがたくさんですが、わずか数時間のドライブで、まぶしいビーチが広がるマレシアスや、「美しい島」イリャペラに足を延ばすこともできます。長時間ドライブも大丈夫、という方は、ブラジルで最も美しい街といわれるリオデジャネイロへの小旅行もお楽しみいただけます。

サンパウロについての詳しい情報は、「ロータリーの友」誌10月号に掲載されている「サンパウロ ア・ラ・カルト」をご覧ください。



2014-15年度 RI会長 ゲイリー C.K. ホアン (Gary C.K. Huang)

LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを



2015年5月28日（木）例会の記録（第858回）

LIGHT UP ROTAR ローターリーに輝きを

会長挨拶



中井崇嗣会長



本日はクラブ協議会となっておりますので、それについてお話させていただきます。

クラブ・アセンブリー（協議会）の開催頻度はクラブにより異なりますが、一般的には次のような順序で開かれています。

第1回目：次年度のための地区協議会終了後、次年度のRI及び地区の活動方針について報告と協議を行ない、同時に次年度クラブ会長のクラブ運営方針の発表を行なう場とする。

第2回目：新年度の開始直後の早い時期に開催し、各奉仕部門及び各委員会のクラブ活動計画について発表と協議を行なう。

第3回目：ガバナー公式訪問前に、ガバナー補佐同席のもとに開催し、ガバナー補佐はガバナーに対してクラブの活動状況を報告する

第4回目：上半期末に開催し、各奉仕部門・委員会の上半期中の活動の総括と下半期の活動計画について協議する。

第5回目：下半期中頃に開催し、各奉仕部門・各委員会の活動状況の再チェックを行なう。

第6回目：次年度の役員・理事・委員長と合同で開催し、本年度活動の総括と次年度への引継ぎを行なう。

なお、クラブ協議会の議長を務めるのはクラブ会長です。クラブ協議会の出席者は役員・理事・委員長だけのクラブがありますが、手続要覧には、「クラブの全会員の出席が要請される」と記されています。すなわち、クラブ協議会では、クラブ全体の活動状況が話し合われるわけですから、全会員に出席を要請し、クラブ協議会を会員がクラブ活動への

参画意識を高める場、また会員の教育の場にすることが望まれます。クラブ協議会開催の際には、ガバナー補佐・ガバナー補佐エレクトの出席を要請し、クラブ活動全般についての指導を受けることになっています。

幹事報告

内藤絵梨奈幹事



第11回理事会ご案内

2015年6月4日木曜日 17:30～
ホテル第一堺 2F リセスにて理事役員の皆様はお集まりいただきます様お願い致します。

国際ロータリー第2640地区 和歌山東RC 例会場変更のご案内

2015年7月2日木曜日例会より、例会場を下記の場所に変更して開催いたします。

(旧) ルミエール華月殿
(新) ダイワロイネットホテル和歌山 4F
〒640-8156
和歌山県和歌山市七番町26-1
TEL073-435-3313 FAX073-435-2266

毎週木曜日 12:30～13:30（従来通り）
メーキャップ料 2,500円

近隣クラブ例会変更ご案内

堺北ロータリークラブ
平成27年5月29日（金）の例会は
例会場変更により同日、12:30～
南海グリル「ポピア」にて開催いたします。

ロータリーレート6月 118円です

『2014-15年度クラブアッセンブリー①』

会員増強・退会防止委員会 委員長 猿田 慎男

報告

今年度、後半より代役として委員長職を仰せつかり地区の「会員増強維持委員長会議」に出席し、私なりの、提案を色々と発言させていただきました。当地区も会員の減少は、大きな問題であり、地区としての原因究明と増強・維持に向けた対策が必要だと思います。次に挙げる項目等を重点に取り組みたいものです。

- 一、広報活動の充実 一般の方々に
ロータリー活動の認識
- 二、若年層や若年層や、女性会員の獲得
- 三、意義のある社会奉仕の事業開発と実行
- 四、各クラブは特徴あるクラブ運営を設ける

以上の事を重点に、ロータリー活動を行いたく思います。現在、地区内のクラブは一丸となった活動は出来ておりませんが、一日でも早く2640地区が正常な活動に戻り、充実した社会奉仕活動のできる組織の構築を望むものであります。

今期も後少しを残すこととなりましたが、今期中に各会員様より一名の推薦者をお知らせいただき、入会案内等の資料を送らせていただきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

選考・職業分類委員会

報告

会員増強の指針を示し、新会員の推薦について受け入れについて すみやかに対応し報告ができていました。

例会参加、行事などへの参加を促し、退会される方もいましたが、うまく会員増強ができ職業分類表に沿って奉仕活動ができていたので、今後も継続してクラブの発展に貢献していきたいと思っています。

クラブ会報委員会 委員長 中田 聡

週報の発信を継続しており、誤字・脱字、内容に不備がないように気を付けています。

今後も滞りなく、皆様に週報記事の協力を得ながら、よりよいものを作成していけるように努めます。

ロータリー情報委員会 委員長 中井 昭宏

中井崇嗣会長の方針である。全会員で協力し、ロータリーを輝かそう！ができるように全会員、特に新会員が、ロータリーを十分理解し、ロータリー会員の特典と責務を把握できるよう援助することに力を注いでいきます。奉仕の五部門及び効果的クラブの四つの要素のそれぞれについて、ロータリアン個人の知識を増幅するような情報提供を行います。

会員がロータリー活動に積極的に参加できるように、ロータリーに関する知識や情報を提供し、会員の意識の高揚に努め、コミュニケーションを図るように努めました。

新入会員候補者には堺フェニックスの概要をわかりやすく説明し、クラブ入会がスムーズに運ぶように努めました。

新入会予定者のインフォメーションは当然のことながら、推薦者と相談し見守っていました。

クラブ研修リーダー開催の勉強会が減ったと思います。次年度は知識共有のために開催してほしいと思います。

『2014-15年度クラブアッセンブリー②』

クラブ広報 IT委員会
委員長 米田真理子

自分だけで大勢の人に影響を与えることは難しい。

理解を得るためには、ロータリアンだけでなく、

ロータリアン以外の人を含めた数多くの人々に

働きかけることが重要だ

ポール・ハリス

1 クラブ広報の活動報告

ロータリーの広報の目的はロータリーへの理解、そのプログラムへの協力・支援を助長することです。ロータリーの良いイメージをつくることは、ロータリアン個々の責務であり、地元と世界規模の両方で活動を行う必要があるとRIウェブサイトに記載されています (<http://www.rotary.org/ja>)。

ポール・ハリスの言葉のようにロータリアンだけでなく、ロータリアン以外の多くの人々に働きかける必要があります。下記はロータリー章典記載の「RI広報の目的」です。

ロータリー広報プログラムの目的は、ロータリーのプログラムと綱領に対する理解、評価、支援を助長することである。本プログラムは、この目的を果たし、人類へのロータリーの奉仕を広げるものであるならば、優れた広報、好ましい広報、肯定的イメージがロータリーにとって望ましく、また必要不可欠な目標であるという認識を、すべてのロータリアンの間に広めるべきである（ロータリー章典50.010.）。

上記目的は数々の奉仕活動を通して今年度70%達成できたと報告いたします。

2 クラブの広報実施報告

クラブにおけるロータリー広報の対象は三つあります。一つ目は対外的な広報、すなわち、地域、世界のロータリアン以外の人々への広報です。二つ目は他クラブのロータリアンへの広報です。そして、三つ目はクラブ内のロータリアンへの広報です。

広報を実行する方法としては、全国ロータリアンの義務であるロータリーの友の購読を活用しました。毎月のようにロータリーの友の記事に堺フェニックスRCの名前が掲載されることに努力いたしました。お蔭様でインターアクト、ローターアクト、俳壇、わが町紹介に掲載されることが出来ました。しかし、最も大事な広報は、クラブのロータリアン一人一人が自らロータリーを地域社会に正しく伝えることです。ビル・ゲイツ氏が国際協議会(2009年1月21日)の講演で言っています。「ロータリアンが口を開くと、皆が耳を傾けます」。信頼の置けるロータリアンがロータリーを理解し、自クラブをよく知り、それを皆に正しく伝えるのが最も効果的な広報といえます。

『2014-15年度クラブアッセンブリー③』

手続要覧の「個々のロータリアンの責務」という文書に、各ロータリアンは、ロータリーの綱領、プログラム、活動に十分精通し、その交友および職業上の知己を通じてロータリーの意図と業績を推進する機会を求めるものと期待され、ロータリーとは何か、ロータリーが何をしているのかについて、自ら他の人々に知らせ、地域社会におけるクラブの存在感を一層際立たせる力となるよう要請されている、と書かれています（手続要覧 22頁、ロータリー章典 9.040.1. 9.040.2.）。

クラブ広報について、ロータリー章典は下記のように記載しています。

メッセージを作成し、それを伝える適切な方法を探すことが広報の活動である。広報は、いくつかの異なる聴衆に向けて行われるべきである。これらはすなわち、報道機関（メディア）、地方の政府や自治体役員、事業界、市民リーダーや市民団体、および資格のある会員候補者ならびにロータリー奉仕プロジェクトの影響を直接に受ける人々である（ロータリー章典 9.040. より一部抜粋）。また、広報とクラブのプロジェクトについては、次のように書かれています。

いずれのロータリークラブも毎年主要な社会奉仕活動の一つ提唱することが望まれる。成功した奉仕プロジェクトは、ロータリーに対する一般の人々の認識、理解を普及徹底させるのに非常に効果的な方法の一つと考えられている。従って、見事に遂行されたプロジェクトについて、これを一般の人々に広く知らせる活動は、ロータリー広報にとって不可欠である（手続要覧 23頁）。

新入会員を通して、新たな職域地域でのロータリーの広報活動が達成できました。

3 国際ロータリーの広報について (<http://www.rotary.org/ja>)

国際ロータリーは機関雑誌「The Rotarian」、地域雑誌「ロータリーの友」などの機関紙を始めとする出版物、ビデオ、ニュースレター、ウェブサイトなど様々なメディアを通じて、ロータリーの理念やロータリーの奉仕活動を広報しました。

また、2007年度より「広報補助金制度」が設けられ、年間200万ドルをそれに投じています。また広報の資源をクラブに提供し、それらを利用した広報活動をクラブに勧めました。

4 地区内における広報

地区広報委員会では、上記の広報補助金（21.3小節）を活用し、ラジオ、新聞等による広報活動を展開しています。地区内の各クラブでもマスコミなどを通じた数多く広報が行なわれており、70クラブがホームページを開設し、ロータリーの理念や各クラブの活動を独自に広報しています。

5 ロータリーを知り、ロータリーを知ってもらおう

ロータリアン自らがロータリーとロータリークラブをより良く理解し、それを他の人に伝え、知ってもらい、すなわち、全てのロータリアンが広報マンになる、これがロータリーの広報の原点です。

クラブではそのようなロータリアンを育て、またクラブとしてホームページなどでロータリーやクラブの活動などを正しく伝えることが大切だと思われまます。活動は正しく伝えられました。

6 具体的活動報告

フェイスブックを通して堺フェニックスRCの活動を広報をおこいました

『2014-15年度クラブアッセンブリー④』

奉仕プロジェクト委員会 委員長 京谷 智明

今年度の委員会活動実施報告

国際奉仕では、「タイ王国 アムナートチャルーン県における防災環境向上プロジェクト」を実施する為に堺市消防局の協力を得て、消防ポンプ自動車一台の寄贈を受け現在同プロジェクトを進行中であり、6/10（水）泉北港出港し6/28レムチャバン港着です。また社会奉仕では、8月15日の福知山市大雨災害支援として義援金30万円を福知山市に送り、続いて8月19日の広島市の豪雨災害支援として義援金30万円を広島市に送るなど積極的な災害支援を他、継続事業である「堺かるた大会」や、土居川・内川清掃活動など村尾委員長を中心に素晴らしい活動が実施されました。

青少年奉仕では、本年度「堺フェニックスRAC」が立ち上がり、初芝立命館IAC及び帝塚山学院泉ヶ丘IACと合わせ、仲峯青少年奉仕委員長が先頭に立ちに素晴らしい若きリーダーを育成に努めました。

委員長としての活動報告総括

国際奉仕・社会奉仕の村尾委員長と青少年奉仕の仲峯委員長 お二人の優秀な委員長により、本年度に計画された我がクラブの奉仕活動計画が遂行されました事を報告いたします。しかしながら、「タイ王国 アムナートチャルーン県における防災環境向上プロジェクト」消防ポンプ車がタイ王国の国政状況により、許可書が遅れていましたが、ようやく許可され中井会長年度の最大プロジェクトが実施される運びとなりました。

今年度の反省点や次年度に伝えたいこと（あれば）

クラブの運営がDLPに移行されてから、委員長に一任されることが多くなったように思われ、会員の奉仕活動への参加意識が低下している様に思われた。

今後は、例会等において全会員が委員なので、委員会の時間を作ることも検討すべきと思います。

奉仕（国際奉仕・社会奉仕）委員会 委員長 村尾 利一

今年度の委員会活動実施報告

9月 福知山市・広島市に
災害支援として義援金を贈る。
10月堺市消防局訪問・消防車寄贈協力お願い
12月4日堺市消防局訪問・寄贈消防車引受
2月7日堺かるたを実施
3月8日土井川・内川清掃活動実施
地区識字率向上運動協賛

委員長としての活動報告総括

8月15日の福知山市大雨災害支援として義援金30万円を福知山市に送り、続いて8月19日の広島市の豪雨災害支援として義援金30万円を広島市にとクラブ単独で素早い対応が出来ました。また、今期の最大の奉仕活動として「タイ王国 アムナートチャルーン県における防災環境向上プロジェクト」を実施する為に堺市消防局の協力を得て、消防ポンプ自動車一台の寄贈を受け現在輸出に向けて同プロジェクトを進行中であり、6/10（水）泉北港出港・6/28レムチャバン港着の予定です。下半期からは地域の社会奉仕活動に力をいれ、堺かるた大会を堺市立熊野(ゆや)小学校体育館において実施や、土居川・内川清掃活動及び地区の識字率向上運動協賛しポケットコインを集め寄付を行なった。

今年度の反省点や次年度に伝えたいこと（あれば）

災害発生時における対応の取決めなどがあえれば、もっと素早支援が出来ると思いました。
また、全員が参加しての奉仕活動が少なかったため、次年度は多く検討してもらいたいと思います。

『2014-15年度クラブアッセンブリー⑤』

青少年奉仕委員会 委員長 仲峯 豊

- 8月30日 堺フェニックスRAC 認証状伝達式の開催
9月18日 初芝立命館高校IAC合同例会の実施
10月26日 地区大会に堺フェニックスRAC・
初芝立命館中学高校IACの参加
11月6日 帝塚山泉ヶ丘中高IAC認証状伝達
11月9日 初芝立命館IACのホスト役にて地区IAC海外研修オリエンテーションの開催
12月13日 クリスマス例会
堺フェニックスRAC帝塚山学院泉ヶ丘中高IACの参加
地区IAC海外研修の初芝立命館高IAC6名帝塚山学院泉ヶ丘中高IAC4名の参加
1月7日 堺11RC連絡会に地区RAC参加
2月1日 地区青少年交流会参加
2月7日 堺かるた大会開催 熊野小学校にて100名を超える奨学生が集まる。
2月19日 例会にてIAC海外研修報告会
3月12日 例会にて堺フェニックスRAC活動報告
3月13日 RACの日
4月 「堺かるたの会」発足 参加
4月24日 RAC三役研修会参加（御坊商工会）
5月30-31 地区ライラセミナー 高野山
堺フェニックスRAC、帝塚山IAC参加
6月14日 2640地区ローターアクト地区大会
6月21日 IAC新入生歓迎会

活動報告総括

本年度は堺フェニックスRACが立ち上がり、地区RACを先導きって奉仕活動に尽力を注いでおられ、素晴らしいRACになっております。さらに今後、WCS等にも参加し、世界に開けるRACになって行く期待が有ります。堺フェニックスRCはさらにバックアップをして行こうと思います。

また初芝立命館IAC及び帝塚山学院泉ヶ丘IACのメンバーを支え、本年度、海外研修に10名のメンバーを送りました。このように青少年奉仕に力を注いでいるクラブはどこにもないと自負しております。

また堺かるた大会も大成功におわり、堺フェニックスRCの会員の皆様のご尽力に感謝申し上げます。

今後も青少年に光を当て、若き人材の発掘に力を注いでいきたいと思っております。

今年度の反省点や次年度に伝えたいこと

青少年奉仕委員会だけでなく、会員一丸となって青少年奉仕に尽力を注いで行きたいと思っております。

特にIAC・RACに対して会員全員の御協力を願います。

親睦（友好クラブ）委員会 委員長 宮前美穂子

毎月、第一例会日の各種記念日に

お祝いにプレゼント

会員誕生日	レターオープナー
家族誕生日	スープフラワー
創立記念日	ロックグラス
入会記念日	フォトフレーム

新入会員歓迎会を開催して親睦の機会を作ってきました。7月には南海グリルにて親睦例会を実施、10月には地区大会への参加と共に、ピッコロカプリーチョへの親睦例会を行いました。

12月13日はクリスマス例会を行い、自クラブ内での交流が活発に行い、絆が深められる機会となっています。

1月の新春合同例会にはたくさんの会員さんが参加していただきました。3月には福井フェニックスRCとの合同例会にてふぐの料理を頂くなど、その他にも例会場所の変更により食事会と歓迎会を一緒に行うなどお楽しみいただける行事を行えたと思っております。

米山奨学生のお別れ会も実施し、新入会会員と共に交流を活発に行ってまいりました。今後も親睦を深め、充実した会をひらいていけるように最後まで努めていきたいと思っております。

『2014-15年度クラブアッセンブリー⑥』

クラブ管理運営委員会 委員長 金谷昌信

7月24日には南海グリルにて移動例会
10月11日にはピッコロカプリーチョ移動例会
12月13日クリスマス例会をcafé NINO
1月7日新春合同例会
3月1日福井フェニックス合同例会

催しとしては年明けは新春合同例会から始まりまして、福井フェニックスRCとの合同例会も実施する事ができ、新入会会員の歓迎会も継続できております。会員全員の親睦も深まっていることと思えます。

例会出席率が上がるように、出欠確認を行っており、欠席が続く会員様には声をかけるなどしています。各種記念品のプレゼントも継続しており、皆様に喜んでもらえていたと思います。

6月には最後に会長幹事お疲れ様会としてのボーリング大会が会員全員で大盛況で終わることを企画しており、絆が深まる会になるよう努力する予定です。

クラブロータリー財団 委員長 松田 香純

今年度活動指針として『活動資源となるご寄付への理解、と財団のシステム理解し「身近な財団」にしよう』としております。

ロータリー財団については11月6日例会にて卓話の実施、財団のシステム、地区補助金、グローバル補助金について説明と、今年度申請中のプログラムについてお話いたしました。

ロータリー財団への寄付につきまして、年次寄付を1人当たりUS 200ドル以上を目標とし、寄付を募っております。クラブ寄付総額目標のUS 7000ドル以上という目標は、現時点ですでに大きく達成いたしております。

寄付に協力いただいた会員の皆様へ御礼申し上げます。

今年度、
石田 得子会員
マルチプル・ポール・ハリスフェロー4
松田 香純会員
マルチプル・ポールハリス・フェロー2
松本 美和子会員
マルチプル・ポールハリス・フェロー1
上好 まゆみ会員
マルチプル・ポールハリス・フェロー1
山田 真樹会員
ポールハリス・フェロー

ポール・ハリス・ソサイエティー
(年次寄付・MPHF・POLIOなどへ毎年US 1000ドル寄付を誓約した場合に認証される人)

松田 香純会員
メジャードナー：中井 昭宏会員
が認証されました。

・前年度より「未来の夢計画」(Future Vision)が開始されており、今年度地区補助金として申請したものは『堺かるたを知り堺について学ぼう』と題し、堺市内の小学校へ堺かるたの配布、普及、のちに行われる堺かるた大会への参加促進を目的に申請しましたが地区補助金が下りず、今年度は断念しております。

・グローバル補助金については当クラブでは現在グローバル補助金として第2790地区DDF、3クラブと第2640地区DDF、当クラブ含め4クラブとウランバートルロータリークラブで、国立第3中央病院(通称：システィン病院)国立第3中央病院に新たに前処理として除鉄・素粒子除去装置⇒逆浸透膜純水装置⇒ステンレスタンク⇒紫外線殺菌装置⇒絶対フィルター⇒送水ポンプなど高度上水設備純水装置)を取り付ける。据付後の純水装置は国立第3病院に譲渡。現地で継続的に使用できるように運転、保守のトレーニングを行い消耗品については、地域企業が手配できるように技術移転を行うプロジェクトに参加いたしました。

『2014-15年度クラブアッセンブリー⑦』



米山記念奨学委員会 委員長 小山 武士

2014年度奨学生 康恵様
2015年度奨学生 李受津様

- 7月 24日 クラブ親睦例会参加
- 10月 カウンセラーレポート
米山月間寄付呼びかけ
- 10月 2日 地区奨学生卓話
ゲニョー・エリック・マクシム・ロジエ様
クラブ勉強会 講師 雪本孝治様
- 10月 16日 米山記念奨学生卓話 康恵様
- 10月 26日 米山記念奨学生地区大会参加
- 12月 13日 クリスマス会招待
- 1月 7日 新春合同例会 招待
- 2月 カウンセラーレポート
- 2月 7日 堺かるた大会参加
- 3月 7.8日 米山学友活動
- 3月 14日 米山記念奨学生奨学期間終了式
- 4月 18日 新規奨学生オリエンテーション
- 5月 7日 2015年度奨学生初例会 李受津様
- 5月 16日 地区新旧米山学友会歓送会

S A A 上田俊夫

- ・期初にたてた年間の実施計画はほぼ当初の予定どおり行うことができた。
- ・例会の中での時間配分はだらだらすることなくほぼ正確に行うことができた。
- ・例会の無断欠席をなくすのはやはりむずかしい。
- ・IT機器の使用については十分配慮していただくことができた。
- ・食事の内容は他クラブに比較し評判が良くない。剰余金がでるくらいならもう少し改善すべきである。
- ・ニコニコ箱の収益は当初の予算から比べかなり悪い。奉仕予算の減少はクラブの根幹をなす奉仕活動に悪影響を及ぼすので大いに反省すべきである。
- ・会員の親睦を改善すればすべてが良い方向に向かうのではないかな。

毎月、第一例会には米山記念奨学生をお招きしており、その後の勉強会にも参加して頂いて会員との親睦を図れることもできていたと思います。沢山の親睦行事にもすすんで参加してもらっていました。

米山記念奨学生の卓話も率先して実施してもらうことができ、無事に終了式を終えられ、帰国されましたことをご報告申し上げます。

次年度、新しい米山奨学生の支援を今後も続けるにあたり、米山記念奨学事業は「民間外交として世界に平和の種を蒔く」ことにあり、留学生への支援は、「未来に向かって平和の懸け橋をかける奉仕活動である」ということを会員皆様に再認識して頂きたいと思っています。

ニコニコメッセージ



会長 中井 崇嗣 会員

本日はクラブアッセンブリーです。お忙しい中報告をまとめてくださった皆様、ありがとうございます。

上好 まゆみ 会員

ロータリーの帽子もらいました。ありがとうございます。

宮前 美穂子 会員

着物の教室から食事会に行ってきました。それぞれ練習の見せ所と朝から家で着て来た人が多く、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。嬉しかったです。

幹事 内藤絵梨奈 会員

本日はクラブアッセンブリー皆様、今年度も後少しですが、よろしくお願ひします。

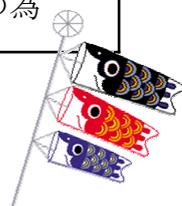
出席報告



在籍者 28名	出席者 14名
出席計算会員 22名	欠席者 8名
出席免除会員 6名 (山田会員・片木会員 ・石田会員・松本会員 ・林 会員・吉住会員)	免除出席者 0名
先々週修正出席率 5月7日 91.30 %	本日の出席率 5月28日 59.9 %

欠席報告

小野 晃範会員	仕事の為
京谷 知明会員	仕事の為
猿田 慎男会員	仕事の為
中田 聡 会員	仕事の為
中野 一郎会員	風邪の為
仲峯 由美会員	仕事の為
松田 香純会員	仕事の為
難波竜太郎会員	仕事の為
掛水 義久会員	仕事の為



メイクアップ報告

仲峯 豊 会員	5/23堺フェニックスRC
中井 昭宏会員	5/23堺フェニックスRAC
松田 香純会員	5/23堺フェニックスRAC
米田真理子会員	5/21 RID2560 越後春日山RC
	5/23堺フェニックスRAC
難波竜太郎会員	5/27愛知 ロータリーEクラブ